

荒砥

発行日：平成30年2月22日

発行所：荒砥地区コミュニティセンター

Tel 85-0260

Fax 85-0263

～新しい地域共同体の未来への創出に向けて～

2月11日、第55回 荒砥地区研究集会在開催されました。

来賓として町教育長、沼澤政幸氏よりご祝辞を頂戴しました。
新町分館、貝生分館、仲町4子ども会育成会、菖蒲子ども会育成会の活動報告の後、東北芸術工科大学の教授、渡部泰山氏（新庄市）に、「子ども達が輝ける荒砥の未来と地域活性化」の演題で、ご講演をいただきました。午後からの第2部では、「渡部泰山先生と語ろう会」で、事前に各分館から提出していただいた地区の課題を中心に、質疑応答も含めて活発な意見交換がされました。

子どもが輝く時間を
地域全体でサポート

荒砥地区研究集会

白鷹

荒砥地区研究
集会在11日、白

鷹町の同地区コミュニティセンターで開かれ、東北芸術工科大教授の渡部泰山さん（新庄市）が講演し、「子どもたちの輝きをつくる」とが白鷹の明るい未来につながる」と説いた。

演題は「子どもたちが輝ける荒砥の未来と地域活性化」

講演する渡部泰山さん
白鷹町・荒砥地区コミュニティセンター



「子どもたちが輝ける荒砥の未来と地域活性化」。渡部さんは「子どもたちが白鷹について目を輝かせて語ることができなければ、白鷹の未来はない」とし、「子どもたちが全力で物事に打ち込んで輝くことができる時間を、保護者

や学校、地域全体でサポートすることこそ、白鷹の将来が輝くための方策だ」と述べた。また「白鷹には優れた文化や歴史、芸能、景観がある。足りないのは、それらをデザインしていく力」と指摘し、「これらをデザインする力を、子どもたちに学びの力として託していくべきではないか」と強調した。

荒砥地区コミュニティセンターが主催し、地元住民ら約100人が聴講した。

予報 一年春まで長井市に疎開し、

平成30年2月12日、山形新聞に掲載されました。

↑至天童

山形自動車道 山形北IC

山形

第55回荒砥地区研究集会

テーマ 「子どもたちが輝ける荒砥の未来と地域活性化」



永きにわたり、地域社会教育の振興に貢献された方に表彰状が授与されました。

★受賞者 吉田俊治氏
大瀬分館書記 6年
分館長 6年

荒砥コミセンでは、2年間にわたり、センターだよりも、分館活動「おらんだの良いところ」、子ども会育成会活動「わが町の子ども会育成会」の内容で地域の皆様へ紹介をしてきました。この度、4団体の代表者の方に、活動報告をしていただきました。

- ・新町分館長 横山 智さん
雪灯籠まつり（アニメ・ユルキャラ雪像）ともちつき大会
- ・貝生分館長 菅原良教さん
（貝の会・大花火大会・芋煮会・そば打ちとチョコ作り）
- ・仲町4子ども会育成会 菅間芳松さん
（手作りピザとバームクーヘン・流しそうめん）
- ・菖蒲子ども会育成会 芳賀貴幸さん
（やははえろともちつき）



活動報告

- ・新町 ユニークで楽しい活動だ。
- ・貝生 若い人達のエネルギーを感じる。
- ・仲町4 親子の一体感があり、自分も親として気が引き締まった。
- ・菖蒲 やははえろに興味があります。来年見に行きたいです。



第2部では会場を移して「渡部先生と語ろう会」膝を交えての熱心な話し合いが行われました

参加者のアンケートの中から

渡部 泰山氏の講演

- ・子ども達が輝かないと地域の未来はないということ具体的になりやすく体験談を交えての講演は素晴らしかった。
- ・ないもの探しでなく、ある物探しをしていくことの大切さ。体験を積んだ子どもほど他者との連携がうまくできるということ。大切なことと心に響いた。
- ・子ども達に何を残して、何を伝えなければならないか、考えさせられました。
- ・今まで聞いたことがない講演だった。型にはまらず、自然に対する想いが非常に良かった。町内の行ったことがない所に行きたくなった。
- ・足元に美しい花や最上川があることを気付かされたことに感謝。
- ・素晴らしかった。自分の考え方にぴったり合って、感動でした。泣けました。もっと若い人に聞いてほしい。

冬の運動不足解消



スポーツ講習会

2月16日、軽スポーツ部会とスポーツ振興会の共催で、卓球とポケット吹き矢の講習会を行いました。ポケット吹き矢は、軽スポーツとしてまだあまり知られていないスポーツですが、これからは、スポーツ吹き矢も事業に取り入れていこうと話しました。

素朴でぬくもりのある人形です



深山和紙人形作り教室

1月16・30日、白鷹人形研究会から、深山和紙を使った人形の作り方を教えていただきました。1回目は、深山和紙の特徴や加工の仕方ですらにぬらし、乾かすことを体験しました。2回目は、加工した和紙で人形を作り完成。深山和紙の良さを体験した参加者は、「伝統和紙を知ったおかげで、新しい世界が見えた」との感想でした。

シニア輪投げ大会

1月22日、第12回シニア輪投げ大会が開催されました。各チームとも、記録や審判は、練習の成果が出てスムーズに行われ、和やかな中にも、厳粛な大会となりました。輪投げは室内競技で、冬のスポーツには最適だと話し、いつも会えない人ともあいさつを交わしていました。これからの活躍が期待されます。結果をご覧ください。

〈団体戦〉（敬称略）

1位 福寿会Aチーム (1,517点)

(石山よし・石山秀昭・菅原捷治・保科努・梅津良一)

2位 仲町親老会Aチーム (968点)

(横 寅雄・富永正男・弦木ミネ・梅津岩男・沼澤すい)

3位 永楽会Aチーム (882点)

(佐竹茂吉・安達八郎・菅野志郎・山口恵子・今野きよ子)

〈個人戦〉（敬称略）

男子の部

1位 保科 努 (420点)

2位 菅原捷治 (390点)

3位 梅津岩男 (360点)

女子の部

1位 石山よし (307点)

2位 黒澤マサヨ (300点)

3位 山口恵子 (180点)



わが町の子ども会育成会

上町

会長 後藤 実
副会長 石井美由樹

上町子ども会人数
小学生 5名
中学生 0名
世帯数 3戸

上町子ども会育成会は、ここ数年、人数が減少しております。ただ、親子行事では、なるべく子どもたちが、全員参加できるように、日程調整し良い思い出を作りたいと思っております。

11月になりましたが、高校生のお兄さんたちと一緒にボーリングを行いました。子どもたちからも好評でした。

3世帯という少ない人数ではありませんでしたが、3レーンを貸切り、みんなで思いっきり楽しみました。

はじめは、なかなかストライクが入らなかつたけれどもだんだん慣れてきて、ストライクも出てゲームの面白さがわかってきたようでした。さまざまな体験を通じてたくましく成長してほしいと願っています。

(会長 後藤 実)



お知らせとご案内

お申し込みとお問い合わせ
荒砥地区コミュニティセンター TEL85-0260

ことぶき学級 閉級式
一年間の思い出を語りましょう

★日時…3月9日(金)
午前9時30分～午後1時

★場所…荒砥地区コミュニティセンター

★内容…踊りと歌謡ショー
長井歌謡クラブの皆さん

★会費…500円(昼食代)

★申込み…2月28日(水)まで

※老人クラブ会員の方は、会長さんを通じて案内があります。

60歳以上の方は、どなたでもご参加いただけます。コミセンまでお申し込みください。

荒砥地区防災フォーラム

忘れないその時のために・・・
災害の記憶から学ぶ今後の防災

★日時…3月11日(日)
午後12時30分～

★場所…荒砥地区コミュニティセンター

★内容…『東日本大震災語り部講話
と羽越水害経験者の体験談』

- ・炊き出し講習会
- ・鎮魂と希望の灯
- ・防災スローガンの宣言の提唱
- ・作品展示

※当日は、駐車場が混み合いますので、お近くの方は、なるべく徒歩でお越しください。詳細は、チラシをご覧ください

環境講座

春に向けての準備をひとつ
ぼかし肥料を作りませんか

★日時…3月20日(火)
午後1時30分～

★場所…荒砥地区コミュニティセンター 車庫

★講師…美しい郷づくり推進員

★内容…ぼかしの作り方・使い方

★服装…作業用の服装

★持ち物…米袋とその中に入れるビニール袋2枚とビニール手袋

※申込み…3月12日(月)まで

これからの予定

2/21(水) 防犯協会荒砥支部連絡員研修会
2/24(土) 荒砥地区子ども会育成会正副会長会
2/24(土) 荒砥地区スポーツ振興会の
スポーツ講習会と役員研修会
3/4(日) 荒砥地区獅子舞修了式
3/9(金) ことぶき学級 閉級式
3/11(日) 荒砥地区防災フォーラム
3/13(火) 運営委員会
3/15(木) 荒砥地区スポーツ振興会事務局会
3/17(土) 男の料理教室(2/3の予定変更日)
3/20(火) 環境講座、役員会

白鷹東駐在所からのお知らせ

危険！冬道のスリップ事故！

例年12月から3月の間に発生する人身事故のうち約3割は積雪・凍結路面でのスリップが原因です。焦りは禁物！5分早めの行動と余裕を持った運転を！

- ①スピードは、夏場より10キロ以上減速する。
- ②車間距離は、路面乾燥時の2倍以上とする。
- ③急加速、急ブレーキ、急ハンドル等の急激な操作をさける。
- ④視界不良時は、前方をよく見て早めに徐行する。
- ⑤危険がいつぱい、追い越しはしない

長井警察署 八四一〇一一〇
白鷹東駐在所 八五一二〇四六

※かねて病氣療養中でした、前高山義則センター長が、去る二月八日(木)に永眠されました。ここに生前のご厚情を賜り、心よりお礼を申し上げます。

荒砥地区コミュニティ運営協議会

会長 大木一男

あとがき・・・
暦の上では立春が過ぎましたが、豪雪の中での雪かきはまだまだ続きそうです。
先日開催した研究会には、たくさんのご参加をいただきありがとうございます。活動報告をしていただいた代表者の皆さん、お疲れ様でした。一生懸命に地域の活動をしている様子が伝わりました。
渡部泰山先生の講演は、会場いっぱい感動の渦でした。元気をもらって、また前に進めそうです。

がもう